

## 上天草市史大矢野町編2 大矢野氏の活躍（中世編）目次

### 発刊の言葉

### 凡例

### 序 大矢野町のすがた

## 第一部 前期中世社会と大矢野

### 第一章 中世前代の社会

#### 第一節 大矢野のはじまり

- 一、「大矢野」という名称の由来
- 二、「大宅郷」と「波太郷」

#### 第二節 大化改新と律令政治の開始

- 一、聖徳太子の政治
- 二、大化改新
- 三、律令政治の形成

#### 第三節 律令社会の展開

- 一、律令の制定
- 二、摂関政治の展開
- 三、荘園の発生

### 第二章 前期中世社会と大矢野

#### 第一節 院政期社会と大矢野

- 一、肥後国武士団の成立
- 二、院政々権の展開と肥後
- 三、平氏政権の成立と肥後

#### 第二節 鎌倉政権の展開と大矢野

- 一、鎌倉政権の成立と展開
- 二、大矢野と大矢野氏
- 三、蒙古襲来
- 四、大矢野氏の活躍
- 五、大矢野氏と『蒙古襲来絵詞』

### 第三章 南北朝の内乱と天草・大矢野

#### 第一節 鎌倉幕府の滅亡

#### 第二節 建武政権

- 一、建武新政の展開
- 二、南北朝の内乱と大矢野

## 第二部 後期中世社会と大矢野

### 第一章 室町戦国の動乱と天草・大矢野

#### 第一節 肥後の政治と天草

- 一、南北朝合一
- 二、九州探題と天草
- 三、十五世紀前半の政治
- 四、応仁の乱の頃の天草

## 第二節 肥後守護菊池氏と天草・大矢野

- 一、相良氏と天草
- 二、菊池氏と天草諸氏
- 三、相良氏の八代放棄
- 四、菊池氏と天草一揆中
- 五、菊池武運の守護職回復
- 六、天草一揆の行方
- 七、肥後守護の交代劇

## 第三節 豊後大友氏の肥後支配

- 一、大友氏の肥後介入
- 二、天文元年の上津浦合戦
- 三、義武の筑後出兵と敗退
- 四、天草諸氏と相良氏
- 五、大友氏の肥後支配
- 六、長島をめぐる天草氏と相良氏
- 七、上津浦氏と栖本氏の攻防
- 八、大矢野氏の動向
- 九、永禄四年以後の天草
- 十、天草久玉をめぐる争い
- 十一、大矢野氏と相良氏の関係
- 十二、志岐氏の島津氏への接近
- 十三、天草氏と島津氏

## 第四節 島津氏と天草・大矢野

- 一、島津氏の肥後侵入
- 二、島津氏幕下の天草氏
- 三、矢崎城攻撃
- 四、響ヶ原の合戦
- 五、島津氏の肥後計略と天草諸氏
- 六、島津氏支配下の番役

## 第二章 近世初頭の天草・大矢野

### 第一節 豊臣秀吉と天草・大矢野

- 一、秀吉の九州出兵
- 二、天草諸氏の動向
- 三、肥後の国衆一揆

## 第三章 中世の不知火海

### 第一節 海上交通

- 一、海上の道

- 二、天草の津・浦・江
- 三、肥後国内の航路
- 四、大矢野に隣接する瀬戸
- 五、海上に浮かぶ様々な船
- 六、海の安全

## 第二節 海と生活

- 一、船と水夫
- 二、漁業
- 三、製塩

## 第三部 中世大矢野の城跡について

### 第一章 中世城跡について

#### 第一節 肥後の中世城跡

- 一、はじまり
- 二、最盛期
- 三、終焉
- 四、その後の動き
- 五、今に残る中世城跡

#### 第二節 城跡所在地の地理的概要

### 第二章 大矢野町の中世城跡

#### 第一節 大矢野城跡

- 一、概説
- 二、城歴
- 三、アクセスと周辺地形
- 四、縄張り
- 五、城山の調査
- 六、小結

#### 第二節 陣床

- 一、概説
- 二、アクセス
- 三、調査
- 四、小結

#### 第三節 古城山

- 一、概説
- 二、調査
- 三、小結

#### 第四節 亀ノ迫城跡

- 一、概説
- 二、アクセス
- 三、発掘調査に至る経緯
- 四、発掘調査

五、縄張り

六、小結

第五節 柳城跡

一、概説

二、アクセスと周辺地形

三、調査

四、小結

第六節 飛岳

一、概説

二、アクセス

三、地形図

四、山頂

五、写真の石塁

六、小結

第七節 総括

【付論】文献資料に見る天草の中世城跡

一、江戸時代の文献資料に見る天草の城

二、近年の文献から

終わりに

年表

協力者・参考文献